

◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 平成27年7月10日（金）放送分

今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告
 (2) 第42回市民チャリティーバザー 開催のお知らせとご協力をお願い

(1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔7月2日（木）～7月8日（水）分〕

○お金の寄付は、	合計	15件	123,006円
内訳			
自由預託金		11件	85,453円
指定預託金（東日本大震災義援金として、他1件）		2件	30,450円
チャリティーボックス募金		1件	2,103円
誕生日献金		1件	5,000円

○品物の寄付は、ぞうきん、マックカード、歯ブラシや日用品等、合計11件ありました。

今週の主な寄付は、豊橋祇園祭奉賛会様より、今月18日に豊川河川敷で開催される、豊橋祇園祭打ち上げ花火の栈敷席入場チケットをお寄せいただきました。これは、豊橋祇園祭奉賛会様が、地元根付いたお祭りとして開催されてきた中で、地域への恩返しとの意味も込めて、平成元年から毎年お寄せいただいているものです。豊橋善意銀行では、東三河の福祉施設の中で、希望される施設へとお配りさせて頂いており、毎年多くの福祉施設入所者が花火を楽しんでおります。

また、栈敷席では、車いすや体の不自由な方の入場は難しい為、車椅子や体の不自由な福祉施設入所者のために、豊橋公園内の特設会場への招待も実施して頂いております。

(2) 第42回市民チャリティーバザー 開催のお知らせとご協力をお願い

豊橋善意銀行創立10周年を記念して、昭和49年から毎年実施してきました、市民チャリティーバザーが今年も開催されます。この市民チャリティーバザーは、〈助け合いは、皆ができる協力を出し合って〉との考えから、「タオル1本、石鹸1つ」で参加できるチャリティーバザーを豊橋善意銀行が提唱し、始めたもので、これまでの皆様のご協力で全市的ボランティア大活動となり、過去41回の収益金の合計は、約4億2,600万円にもなりました。

毎年の収益金は、その年度での地域の社会福祉活動に活用させて頂いており、昨年の収益金は、敬老の日に合わせて、豊橋市内にお住いの80歳以上の独居老人への記念品の贈呈と、福祉施設入通所者の必需品の贈呈、障害者団体の行事支援、その他善意銀行が行う社会福祉活動へと活用させて頂きました。

今年度は、8月27日（木）から30日（日）で、豊橋駅前大通りの名豊ビル5階特設会場での実施の予定となっております。

この、市民チャリティーバザー開催に向けて、販売する品物の寄付やお手伝いボランティアを募集しております。販売する品物の寄付としては、洗剤や石鹸などの日用品、食品、電化製品、雑貨などで、全て新品未使用の物とさせて頂いております。ご家庭に眠っている贈答品や記念品、会社商店では、端数品や在庫品、取扱品など、市民チャリティーバザー開催に向けてお寄せいただけるものがございましたら、豊橋善意銀行窓口へお持ちいただくか、お電話にてお問い合わせください。

また、お手伝いでボランティア活動をして頂ける方も、バザー開催日の他、8月中はお寄せいただいた品物の整理など、様々な活動を行っておりますので、一度お電話にてお問い合わせください。

以上